



# もろえだより

こうちようせんせい  
校長先生より

## こくご きょうかしょ かんが 国語の教科書で考えよう



なが  
長くて、がまんのお休みが5月のおわりまでになりました。学校に来たくてうずうずし  
ている人もいると思いますが、こんな時は、自分でゆっくりと楽しいことを見つけたり、  
いつもなら考えないようなこともおうちの人と考えてみたりするといいですね。みなさ  
んの国語の教科書には、そのためのいいお話や詩がたくさんついていますよ。

### 1年生は…「ゆいてんき」の絵を見て考えてみましょう

おうちの人と2ページから7ページのきれいな絵を見て考えてみましょう。あなたならどの絵がすきかな。どの人がいちばんたのしそうかな。なんて話しているのかな。

### 2年生は…「ゆなばのうさぎ」

おうちの人によんでもらったり、すこしむずかしいけれど自分でよんでみたりしましょう。あなたは、オオクニヌシのことをどう思いますか。おうちの人に話しましょう。

### 3年生は…金糸みすゞの詩「わたしと小鳥とすずと」

校長先生は、この詩の中の「みんなちがって、みんないい」のところが大好きです。

### 4年生は…「ランドセルは海をこえて」

むずかしい言葉は国語じてんでしらべてみるといいね。写真の笑顔が心に残ります。

### 5年生は…「やなせたかし～アンパンマンの勇気～」

みんなが小さいときに見ていたアンパンマンのことがよくわかりますよ。

### 6年生は…谷川俊太郎の詩「生きる」

言葉はそんなに難しくないのに、よく意味がわからない…深く考えてみましょう。

校長先生は本も大好きなのですが、歌から元気をもらうことがよくあります。今元気をもらっている曲が2曲あります。この歌を覚えて思い切り歌えたらどんなにいいだろうと、こっそり練習を重ねています。一つは、宮本浩次さんの「ハレルヤ」。もう一つは、RADWIMPSの「正解」という曲です。みなさんにも、元気をもらえる歌がありますか。学校で会った時に教えてください。

校長 新村裕二